

つなげる つながる お弁当づくりプロジェクト

[中間報告]

○プロジェクトの概要

栄養学科の授業で学んだ“弁当”を題材とした食育の知識を生かして、お弁当づくりを通して地域の子どもたちと交流を図ろうと始まったプロジェクトです。子どもたちに「食」への興味をもってもらうために、栄養学科の学生としてさまざまな工夫を考えています。

○活動報告

- 5月 学童保育への企画持ち込み・交渉
- 6月 学童保育との話し合い、お弁当の献立を検討
- 7月 お弁当の試作、参加児童募集、レシピ作り
- 8月 教材づくり、お弁当づくり教室開催(2回)



○お弁当づくり教室 (8月18日、8月24日)

小学校の夏休み期間中に、学童保育の子どもたちを対象としてお弁当づくり教室を開催しました。包丁の持ち方など調理の基本や、お弁当づくりのコツ、バランスのよい食事についてなど、手作りの教材を用いて楽しく学んでもらうことができました。伝えたことを家庭でも参考にしてもらうために、レシピと共にまとめプリントを配布しました。

他学科の学生を募り子どもたちと一緒に調理を経験したことで、学生と子どもたちの交流はもちろんのこと、学科・学年を越えた学生同士の交流もできました。学生にとっても新たな出会いの場となりました。



○今後の予定

12月に行われる学童保育のクリスマス会で、お菓子の提供や「食」に関連する絵本の読み聞かせを予定しています。